

楽²ライブラリ移行事例

地籍簿等ファイリング

導入の狙い

楽²ライブラリ終息に伴い楽²ライブラリに替わるソフト

導入先の情報

所在地：石川県（自治体）
導入部署：農業基盤整備課
利用人数：5名
楽²データ量：総バインダ数：450個/15GB

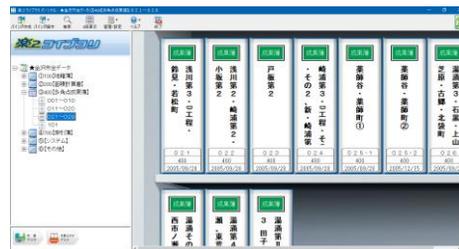
楽²ライブラリ



導入前の運用



電子化委託



- ◆ 外部の測量コンサル会社に楽²ライブラリへの登録を委託
- ◆ 楽²ライブラリは主に閲覧で、一部、変更箇所のみ庁舎内で登録

導入前の課題

楽²ライブラリ終息に伴い代替えソフトの導入を模索



- ◆ 地籍簿、面積計算書、多角点成果簿などを地場の測量コンサル会社に電子化業務を委託、楽²ライブラリに登録された形式の納入されるが、楽²ライブラリの終息に伴い、代替えソフトを模索していた。
- ◆ バインダの目次には路線番号が設定されているが、路線番号で検索すると検索に時間がかかる。



顧客の要件

楽²ライブラリからの移行を決断

- ◆ 地籍簿、面積計算書は、インデックス情報単位、多角点成果簿は目次情報単位で1 pdfに移行すること。
- ◆ 多角点成果簿は、目次情報に設定された路線番号で検索できること。

導入のポイント

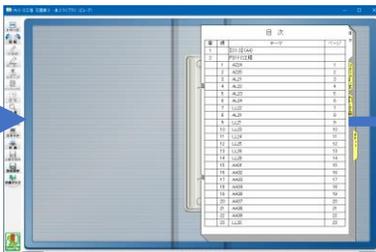
- ◆ 楽²ライブラリの書庫/キャビネット/バインダのフォルダ階層を維持して移行
- ◆ 楽²ライブラリで設定されていたインデックス情報や目次情報が、移行後も引継がれて検索で利用できること
- ◆ Microsoft SQL Server Express Edition(無償版) に検索用データベースを構築し検索スピードを飛躍的に向上

楽²ライブラリの階層と移行後の階層比較

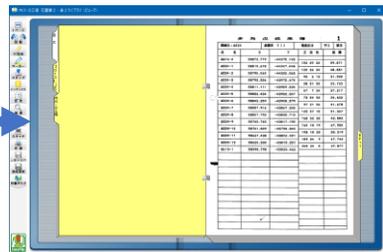
◆ 楽²ライブラリキャビネット



◆ 目次



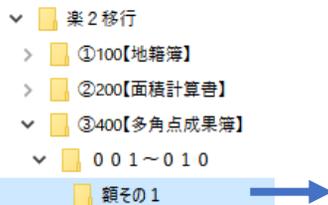
◆ ページ



◆ 楽²ライブラリ



◆ 移行後のフォルダ階層



◆ 移行後のpdf

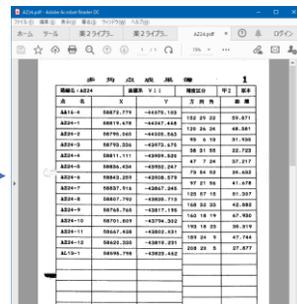
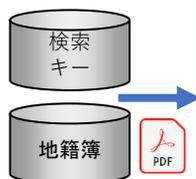
- HT11.pdf
- HT11-12-13-14.pdf
- HT14.pdf
- HT14-TT11-12-13.pdf
- TT13-14.pdf
- TT13-TU11-12.pdf
- TU12-13.pdf
- TU13-UU21.pdf
- TT11-TT21.pdf
- TT22.pdf
- TT23.pdf
- TT24.pdf
- TT25.pdf
- TT26.pdf
- TT27.pdf
- TT28.pdf
- TT29.pdf
- TT210.pdf
- TT211.pdf
- TT212.pdf
- TT213.pdf
- TT214.pdf
- TT215.pdf

目次情報に設定されていた路線番号のpdf

地籍簿の検索

◆ 楽²ライブラリの目次情報に付与されていた路線番号で検索

Microsoft SQL Server



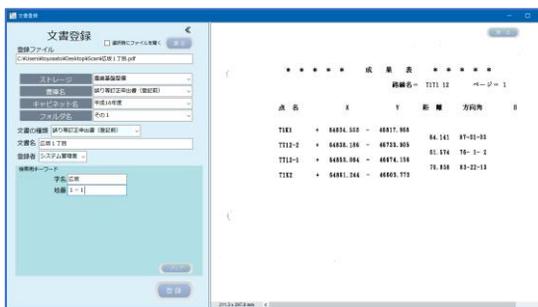
Adobe Acrobat Readerで閲覧

地籍簿の登録

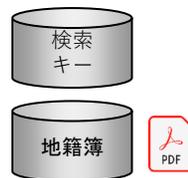
◆ スキャンした文書をキーワードを付与して登録



ScanSnap iX1500



Microsoft SQL Server



導入後の効果

- ◆ 楽²ライブラリからの移行が完了し、サポート上の不安が解消できた。
- ◆ 操作が容易で楽²ライブラリとの親和性も高いため混乱なく導入できた。
- ◆ 変更分や訂正など、少量の登録であれば市職員でも操作できるようになった。